

授業科目名： 英語基礎（Listening & Speaking）	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名： 本 純佳、平岡 麻里 担当形態： オムニバス
実務内容 （実務家教員の場合）			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 英語コミュニケーション		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標  <ul style="list-style-type: none"> <li>・音素の発声方法を理解し、聞き取り・発音ができる</li> <li>・英語のイントネーションやリズムを理解し、表現することができる</li> <li>・e-learningを通して語彙、リスニング、スピーキング力を強化する</li> <li>・ある程度のまとまった期間（4～6カ月を想定）に、継続的に自主的な言語学習に取り組む</li> </ul> ※推奨英語レベル：CEFR A1-A2（ただし、この範囲外でも受講は可能）			
授業の概要  本授業は、英語の発音やイントネーション、リズム、語彙を e-learning教材から学び、リスニングとスピーキング力を向上させることを目的としている。 教材は英語の発声を始め、共生・異文化理解などのテーマから構成される。英語を基礎から学び直したい方が対象であるが、ユニット毎に難易度が異なるので大学生～社会人も興味を持って履修ができる。 4～6ヶ月程度の継続的な学修ができるよう計画を立てて下さい。			
授業計画  第1回：Unit 1 Signal Nouns & Plural Nouns 第2回：Unit 2 Vowel Pronunciation 第3回：Unit 3 Consonant Pronunciation-1 第4回：Unit 4 Consonant Pronunciation-2 第5回：Unit 5 Digraph Pronunciation-1 第6回：Unit 6 Digraph Pronunciation-2 第7回：Unit 7 Word Stress and Intonation 第8回：Unit 8 Interrogative Words 第9回：Unit 9 Education Topics 第10回：Unit 10 Purpose of Studying English 第11回：Unit 11 The English Language 第12回：Unit 12 Comparing American and British English and Culture 第13回：Unit 13 Japanese Culture 第14回：Unit 14 Global Environment Problems 第15回：Unit 15 Inclusive Society			
スクーリングでの学修			
テキスト  EnglishCentral 『星槎大学 英語基礎（Listening & Speaking）コース』 2,970円（税込） ※2024年度のe-learningのアクセス権の購入・利用登録・学修は4月上旬から可能（方法は3月下旬に Google Classroomで告知） 各自で指定サイト [学修指導書を参照] から教材へのアクセスコードを購入後手順に従ってコースを登録してください。			
参考書・参考資料等  （1）岩村圭南（2019）『英語の正しい発音の仕方（基礎編）』研究社 978-4327784906 （2）静 哲人（2019）『日本語ネイティブが苦手な英語の音とリズムの作り方がいちばんよくわかる発音の教科書』テイエス企画 978-4887852243 （3）静 哲人（2020）『日本語ネイティブが苦手な英語の音とリズムの聞き方がいちばんよくわかるリスニングの教科書』テイエス企画 978-887842595			
学生に対する評価  レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）			